

令和7年度

当初予算の概要



埼玉県 戸田市

目次

◇令和7年度 戸田市当初予算の概要	1
◇令和7年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算	2
◇歳入予算の概要	3
◇市税（当初予算額と決算額）の推移	3
主な科目の増減内容	4
◇歳出予算の概要	5
目的別分類	5
主な科目の増減内容	5
性質別分類	7
主な増減内容	7
◇市税の状況	8
◇主な事業	10
子ども応援プロジェクト	11
100年健康プロジェクト	14
防災プロジェクト	17

令和7年度の主な取組 (3大プロジェクト以外)	19
----------------------------	----

◇令和7年度 戸田市水道事業会計予算	22
--------------------	----

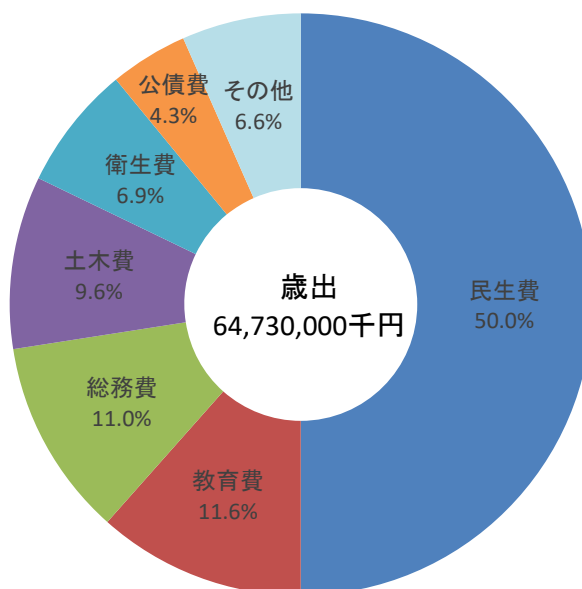
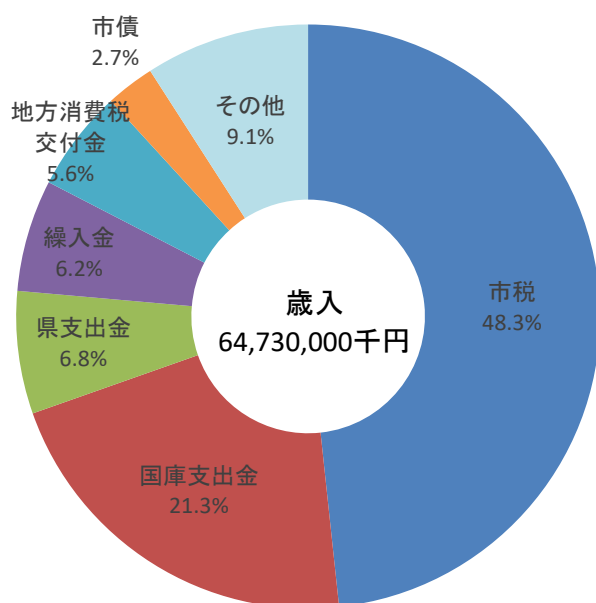
◇令和7年度 戸田市下水道事業会計予算	23
---------------------	----

◇令和7年度 予算マップ	24
--------------	----

◇令和 7 年度 戸田市当初予算の概要

令和 7 年度	一般会計	6 4 7 億 3, 0 0 0 万円	
		(前年度比 +22億6,400万円	+3.6%)
	特別会計合計	2 6 7 億 7 5 4 万 9 千円	
		(前年度比 +16億2,163万6千円	+6.5%)
	<u>全 会 計 合 計</u>	<u>9 1 4 億 3, 7 5 4 万 9 千円</u>	
		(前年度比 +38億8,563万6千円	+4.4%)

一般会計歳入歳出構成



●一般会計歳入の主な増

- ・市税 +約 8億3,400万円 (+ 2.7%)
- ・国庫支出金 +約17億5,800万円 (+14.6%)
- ・県支出金 +約 3億9,600万円 (+ 9.9%)

●一般会計歳出の主な増

- ・総務費 +約 9億1,000万円 (+14.7%)
- ・民生費 +約24億4,000万円 (+ 8.2%)
- ・土木費 +約10億6,900万円 (+20.6%)

■令和7年度 戸田市一般会計・特別会計歳入歳出予算

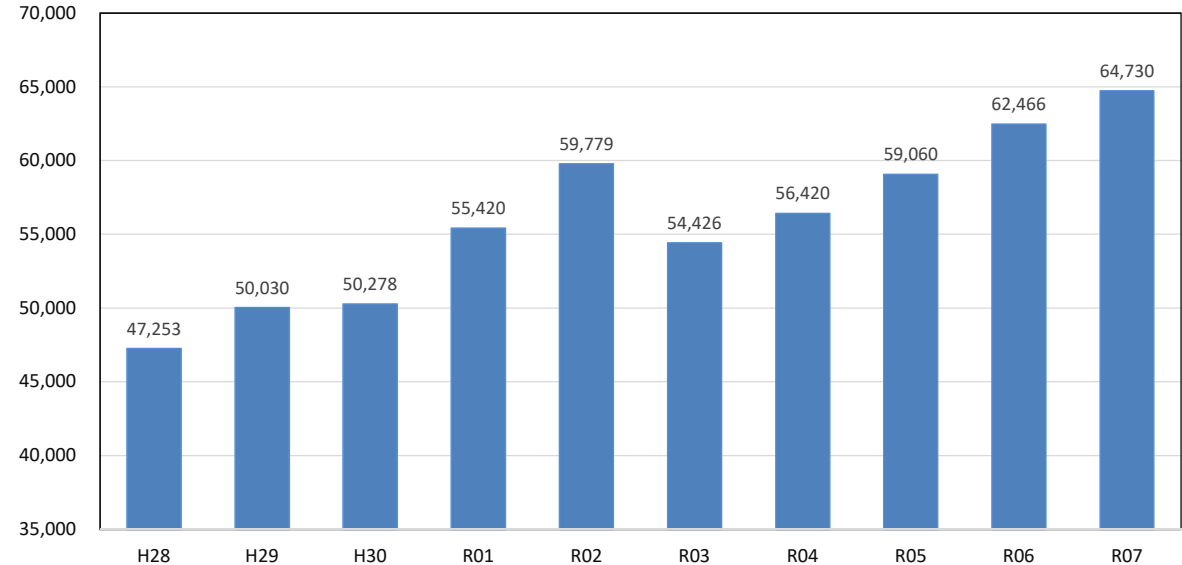
令和7年度 一般会計・特別会計予算額一覧表

(単位：千円)

会 計 名		令和7年度	令和6年度	比 較	対前年度 伸率(%)
一 般 会 計		64,730,000	62,466,000	2,264,000	3.6
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	11,554,480	11,315,439	239,041	2.1
	市 民 医 療 セ ン タ ー	876,125	784,456	91,669	11.7
	交 通 災 害 共 済 事 業	4,098	4,087	11	0.3
	海 外 留 学 奨 学 事 業	9,574	9,607	△ 33	△ 0.3
	火 災 共 済 事 業	2,657	2,640	17	0.6
	新 曽 第 一 土 地 区 画 整 理 事 業	2,893,955	2,284,511	609,444	26.7
	介 護 保 険	8,609,276	8,223,700	385,576	4.7
	新 曽 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	1,128,764	845,264	283,500	33.5
	後 期 高 齢 者 医 療	1,523,147	1,519,359	3,788	0.2
	在 宅 介 護 支 援 事 業	105,473	96,850	8,623	8.9
	特 別 会 計 合 計	26,707,549	25,085,913	1,621,636	6.5
合 計		91,437,549	87,551,913	3,885,636	4.4

○一般会計予算規模の推移

(百万円)



○一般会計・特別会計予算額

4.4%増

一般会計は22億6,400万円の増額で、主な増額理由としては、民間保育所等の運営費、児童手当、介護給付費・訓練等給付費等があります。

特別会計は全体で16億2,163万6千円の増額で、新曽第一土地区画整理事業特別会計、介護保険特別会計の事業費の増額が主な要因となっています。

これにより、令和7年度の一般会計及び特別会計の合計額は91億4,375万9千円で、前年度に比べ、38億8,563万6千円の増額としています。

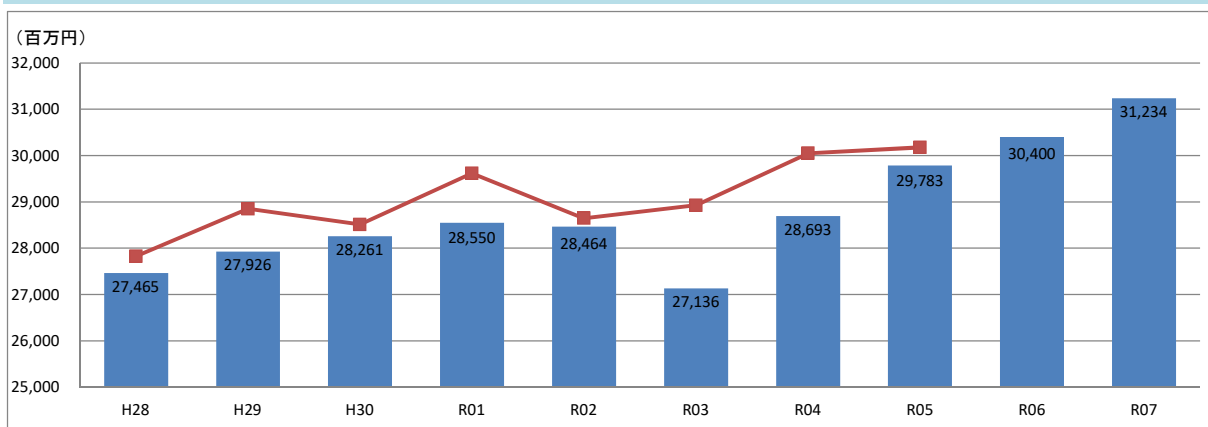
■歳入予算の概要

一般会計款別集計表 (歳 入)

(単位：千円)

款	令和7年度	令和6年度	比 較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 市 税	31,234,319	30,400,800	833,519	2.7	48.3
2 地 方 譲 与 税	234,482	236,690	△ 2,208	△ 0.9	0.4
3 利 子 割 交 付 金	26,880	13,440	13,440	100.0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	158,000	158,000	0	0.0	0.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	186,000	120,000	66,000	55.0	0.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	350,000	333,000	17,000	5.1	0.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金	3,620,000	3,518,000	102,000	2.9	5.6
8 ゴルフ場利用税交付金	6,580	7,000	△ 420	△ 6.0	0.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	36,960	33,600	3,360	10.0	0.1
10 地 方 特 例 交 付 金	164,245	175,592	△ 11,347	△ 6.5	0.3
11 地 方 交 付 税	20,000	20,000	0	0.0	0.0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	13,500	14,800	△ 1,300	△ 8.8	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	460,656	429,665	30,991	7.2	0.7
14 使 用 料 及 び 手 数 料	588,987	548,151	40,836	7.4	0.9
15 国 庫 支 出 金	13,806,019	12,048,411	1,757,608	14.6	21.3
16 県 支 出 金	4,391,513	3,995,442	396,071	9.9	6.8
17 財 産 収 入	281,512	262,530	18,982	7.2	0.4
18 寄 附 金	280,519	90,825	189,694	208.9	0.4
19 繰 入 金	4,001,920	3,403,514	598,406	17.6	6.2
20 繰 越 金	950,000	750,000	200,000	26.7	1.5
21 諸 収 入	2,169,507	1,982,539	186,968	9.4	3.4
22 市 債	1,748,401	3,924,001	△ 2,175,600	△ 55.4	2.7
歳 入 合 計	64,730,000	62,466,000	2,264,000	3.6	100.0

■市税（当初予算額と決算額）の推移



※棒グラフ … 予算 折れ線グラフ … 決算 数値 … 予算額

○主な科目の増減内容（単位：千円）

利子割交付金

100%増

利子割交付金は約1,300万円の増額で、日本銀行の政策金利が上昇したことから増額としています。

・利子割交付金 +13,440 (13,440 → 26,880)

地方消費税交付金

2.9%増

地方消費税交付金は約1億円の増額で、近年の交付状況から増額としています。

・地方消費税交付金 +102,000 (3,518,000 → 3,620,000)

国庫支出金

14.6%増

国庫支出金は約17億6,000万円の増額で、児童手当等に係る国庫負担金、保育施設運営費等への国庫負担金、障害児入所給付費等を増額しています。また、認定こども園に対する就学前教育・保育施設整備交付金等を減額しています。

・児童手当	+	949,424	(1,918,139 → 2,867,563)
・保育施設等への交付金	+	478,633	(2,151,931 → 2,630,564)
・障害児入所給付費等	+	236,329	(508,862 → 745,191)
・物価高騰対応に係る交付金	+	161,903	(0 → 161,903)
・認定こども園施設整備に係る交付金	△	275,937	(275,937 → 0)

寄附金

208.9%増

寄附金は約1億9,000万円の増額で、ふるさと納税による寄附額が増加傾向であることから、増額としています。

・寄附金 +189,694 (90,825 → 280,519)

市債

55.4%減

市債は約21億8,000万円の減額で、公園施設改良改修事業、小学校空調設備更新事業、都市計画道路前谷馬場線整備事業、さくら川整備事業、北戸田駅西口交流広場整備事業等に起債を予定しています。

※主な起債予定

・公園施設改良改修事業	260,500
・小学校空調設備更新事業	246,000
・都市計画道路前谷馬場線整備事業	189,600
・さくら川整備事業	170,900
・北戸田駅西口交流広場整備事業	127,000

■歳出予算の概要

①目的別分類

目的別分類は、歳出をその行政目的に応じて区分するもので、予算の「款」を基準としています。

(歳出：目的別)

(単位：千円)

款	令和7年度	令和6年度	比較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
1 議会費	425,186	450,070	△ 24,884	△ 5.5	0.7
2 総務費	7,097,934	6,187,850	910,084	14.7	11.0
3 民生費	32,343,722	29,903,539	2,440,183	8.2	50.0
4 衛生費	4,471,024	4,317,252	153,772	3.6	6.9
5 労働費	21,346	30,975	△ 9,629	△ 31.1	0.0
6 農林水産業費	10,560	10,374	186	1.8	0.0
7 商工費	883,576	687,913	195,663	28.4	1.4
8 土木費	6,247,294	5,178,738	1,068,556	20.6	9.6
9 消防費	2,514,609	1,832,176	682,433	37.2	3.9
10 教育費	7,493,093	10,501,582	△ 3,008,489	△ 28.6	11.6
11 災害復旧費	10	10	0	0.0	0.0
12 公債費	2,793,493	2,966,862	△ 173,369	△ 5.8	4.3
13 諸支出金	228,153	198,659	29,494	14.8	0.3
14 予備費	200,000	200,000	0	0.0	0.3
歳出合計	64,730,000	62,466,000	2,264,000	3.6	100.0

○主な科目の増減内容（単位：千円）

総務費

14.7%増

総務費は約9億1,000万円の増額で、下笹目バスターミナル再整備事業、地域情報化推進事業、総合文書管理システム更新等業務等を増額、人事院勧告に基づく人件費の増額その他、庁舎等施設修繕料等を減額としています。

・職員人件費等（総務費分）	+406,765 (2,248,649 → 2,655,414)
・地域情報化推進事業（システムに係る委託料等）	+274,366 (166,280 → 440,646)
・下笹目バスターミナル再整備事業	+182,242 (0 → 182,242)
・文書管理事業	+77,443 (0 → 77,443)
・国勢調査員等に係る報酬	+71,427 (1,247 → 72,674)
・庁舎等施設修繕料	△104,451 (175,127 → 70,676)

民生費

8.2%増

民生費は約24億4,000万円の増額で、民間保育所等の運営費（公定価格の増等）、児童手当、介護給付費・訓練等給付費等、国民健康保険特別会計への繰出金等を増額としています。

・民間保育所等の運営費（公定価格の増等）	+841,395 (4,638,846 → 5,480,241)
・児童手当	+743,575 (2,780,400 → 3,523,975)
・介護給付費・訓練等給付費等	+645,766 (3,226,760 → 3,872,526)
・国民健康保険特別会計繰出金	+142,443 (1,118,304 → 1,260,747)

衛生費

3.6%増

衛生費は約1億5,000万円の増額で、市民医療センター特別会計繰出金を増額している他、蔵戸田衛生センター分担金、産後ケア事業、各種予防接種事業を増額しています。

・市民医療センター特別会計繰出金	+60,285 (405,429 → 465,714)
・蔵戸田衛生センター分担金	+57,291 (963,154 → 1,020,445)
・産後ケア事業	+25,516 (26,627 → 52,143)
・各種予防接種	+17,614 (691,827 → 709,441)

労働費

31.1%減

労働費は約1,000万円の減で、労働者意識調査業務、労働対策事業の預託金を減額しています。

・労働者意識調査業務	△4,048 (4,048 → 0)
・預託金	△5,166 (15,009 → 9,843)

商工費

28.4%増

商工費は約2億円の増額で、ふるさと納税の返礼品等に係る費用、プレミアム付電子商品券事業等を増額しています。

・ふるさと納税関係事業	+93,379 (44,043 → 137,422)
・プレミアム付電子商品券事業	+82,385 (97,291 → 179,676)

土木費

20.6%増

土木費は約10億7,000万円の増額で、都市計画道路前谷馬場線整備事業、北戸田駅西口交流広場整備や公園施設改良・改修に係る工事費、もくせい住宅外装・設備改修、水路構造物健全度調査業務等を増額しています。

・都市計画道路前谷馬場線整備事業	+327,061 (59,590 → 386,651)
・北戸田駅西口交流広場整備	+226,996 (0 → 226,996)
・公園施設改良・改修工事	+215,525 (131,976 → 347,501)
・もくせい住宅外装・設備改修	+102,543 (0 → 102,543)
・水路構造物健全度調査業務	+39,324 (0 → 39,324)

消防費

37.2%増

消防費は約6億8,000万円の増額で、高機能消防指令センターシステム部分更新業務や防災行政無線操作卓更新業務、災害時自主的広域避難支援補助金を増額しています。

・高機能消防指令センターシステム部分更新業務	+551,672 (0 → 551,672)
・防災行政無線操作卓更新業務	+76,964 (0 → 76,964)
・災害時自主的広域避難支援補助金	+45,000 (0 → 45,000)

教育費

28.6%減

教育費は約30億1,000万円の減額で、戸田第一小学校、新曽小学校の校舎関係工事の完了により減額としています。

・小学校教室棟及び校舎関係工事費 (戸田第一小学校、新曽小学校、芦原小学校、戸田南小学校)	△2,575,585 (3,057,539 → 481,954)
・小学校外壁及び屋上防水等改修 (戸田第二小学校、喜沢小学校)	△489,522 (489,522 → 0)
・小・中学校空調設備更新	△126,338 (505,084 → 378,746)
・小・中学校防犯対策改修	△199,111 (199,111 → 0)

②性質別分類

(歳出：性質別)

単位：千円

区 分		令和7年度	令和6年度	比 較	対前年度 伸率(%)	構成比(%)
義務的経費	人 件 費	10,350,854	9,459,412	891,442	9.4	15.9
	扶 助 費	21,988,749	19,645,462	2,343,287	11.9	34.0
	公 債 費	2,793,493	2,966,862	△ 173,369	△ 5.8	4.3
	計	35,133,096	32,071,736	3,061,360	9.5	54.2
投 資 的 経 費		3,301,207	6,012,153	△ 2,710,946	△ 45.1	5.2
物 件 費		14,142,079	12,901,403	1,240,676	9.6	21.8
維 持 補 修 費		491,722	642,678	△ 150,956	△ 23.5	0.8
補 助 費 等		6,719,113	6,153,004	566,109	9.2	10.2
積 立 金		34,015	40,608	△ 6,593	△ 16.2	0.1
貸 付 金		166,184	196,790	△ 30,606	△ 15.6	0.3
繰 出 金		4,542,584	4,247,628	294,956	6.9	7.1
予 備 費		200,000	200,000	0	0.0	0.3
計		64,730,000	62,466,000	2,264,000	3.6	100.0

○主な増減内容 (単位:千円)

義務的経費

その支出が義務づけられ任意に削減できない経費で、人件費、扶助費、公債費をいいます。

9.5%増

義務的経費は約30億6,000万円の増額となっています。

義務的経費のうち、扶助費は約23億4,000万円の増額で、児童手当、民間保育所等運営費補助、介護給付費・訓練等給付費等が主な要因となっています。また、人件費は前年度に比べ約8億9,000万円の増額、公債費は約1億7,000万円の減額としています。

投資的経費

その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費をいい、普通建設事業費、災害復旧費がこれらに分類されます。

45.1%減

投資的経費は約27億1,000万円の減額で、新曽小学校教室棟(含給食調理場)増築等工事、戸田第一小学校改築等工事が終了したことが主な要因となっています。

物件費

地方公共団体が支出する消費的な経費です。

9.6%増

物件費は約12億4,000万円の増額で、高機能消防指令センターシステム部分更新業務やホームページ更新業務、ネットワーク基盤構築業務等が主な要因となっております。

繰出金

一般会計と特別会計相互間において支出される経費です。地方公営企業法が適用される事業への繰出金は補助費等に分類されます。

6.9%増

繰出金は約2億9,000万円の増額で、後期高齢者医療特別会計以外の特別会計繰出金は全て増額となります。

・国民健康保険特別会計繰出金	+142,443	(1,118,304	→	1,260,747)
・介護保険特別会計繰出金	+20,399	(1,270,271	→	1,290,670)
・後期高齢者医療特別会計繰出金	△ 4,622	(205,352	→	200,730)
・市民医療センター特別会計繰出金	+60,285	(405,429	→	465,714)
・在宅介護支援事業特別会計繰出金	+7,209	(28,515	→	35,724)
・新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金	+66,901	(916,390	→	983,291)
・新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金	+259	(303,051	→	303,310)

■市税の状況

現年度課税分と滞納繰越分を合計した市税全体の予算総額は約312億3,000万円で、令和6年度と比較して約8億3,000万円の増額となっています。

この内、現年課税分について、個人市民税は納税義務者の増を見込むとともに、景気動向や毎月勤労統計調査等をふまえ、約6億3,000万円の増額となっています。

また、固定資産税については、地価の上昇が続いていることをふまえ、約3億5,000万円の増額となっています。

1. 現年課税分

区 分		令和7年度			令和6年度			(単位：千円)	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	12,061,675	11,884,009	98.6%	11,414,713	11,254,906	98.6%	629,103	5.6%
	法 人	2,025,107	2,017,006	99.6	2,147,897	2,135,009	99.4	△ 118,003	△ 5.5
	計	14,086,782	13,901,015	98.7	13,562,610	13,389,915	98.7	511,100	3.8
	固 定 資 産 税	13,702,765	13,647,953	99.6	13,345,126	13,291,743	99.6	356,210	2.7
	国 有 資 産 等 所在市交付金	327,209	327,209	100.0	334,123	334,123	100.0	△ 6,914	△ 2.1
	計	14,029,974	13,975,162	99.6	13,679,249	13,625,866	99.6	349,296	2.6
	軽 自 動 車 税	136,543	133,949	98.1	135,308	132,737	98.1	1,212	0.9
	環 境 性 能 割	10,863	10,863	100.0	9,140	9,140	100.0	1,723	18.9
	計	147,406	144,812	98.2	144,448	141,877	98.2	2,935	2.1
市 た ば こ 税		1,105,520	1,105,520	100.0	1,146,638	1,146,638	100.0	△ 41,118	△ 3.6
都 市 計 画 税		1,997,765	1,989,773	99.6	1,953,426	1,945,611	99.6	44,162	2.3
合 計		31,367,447	31,116,282	99.2	30,486,371	30,249,907	99.2	866,375	2.9

2. 滞納繰越分

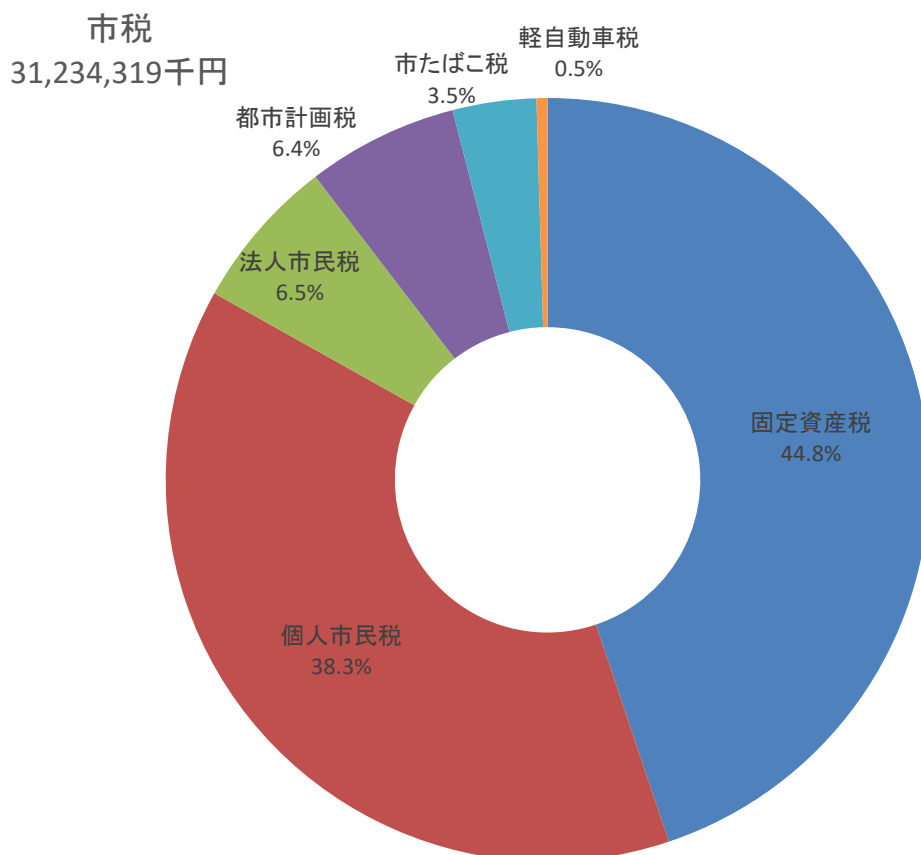
区 分		令和7年度			令和6年度			(単位：千円)	
		当初調定見込額	当初予算額	徴収率	当初調定見込額	当初予算額	徴収率	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	245,111	73,043	29.8%	385,035	98,183	25.5%	△ 25,140	△ 25.6%
	法 人	29,028	7,198	24.8	18,673	7,954	42.6	△ 756	△ 9.5
	計	274,139	80,241	29.3	403,708	106,137	26.3	△ 25,896	△ 24.4
	固 定 資 産 税	91,075	32,422	35.6	97,972	37,915	38.7	△ 5,493	△ 14.5
	軽 自 動 車 税	5,756	972	16.9	7,012	1,262	18.0	△ 290	△ 23.0
	都 市 計 画 税	12,366	4,402	35.6	14,418	5,579	38.7	△ 1,177	△ 21.1
	合 計	383,336	118,037	30.8	523,110	150,893	28.8	△ 32,856	△ 21.8

3. 合計

(単位：千円)

区 分		令和 7 年度		令和 6 年度		前年度当初予算額との比較	
		当初調定見込額	当初予算額	当初調定見込額	当初予算額	金 額	伸 率
市 民 税	個 人	12,306,786	11,957,052	11,799,748	11,353,089	603,963	5.3%
	法 人	2,054,135	2,024,204	2,166,570	2,142,963	△ 118,759	△ 5.5
	計	14,360,921	13,981,256	13,966,318	13,496,052	485,204	3.6
固 定 資 産 税	固 定 資 産 税	13,793,840	13,680,375	13,443,098	13,329,658	350,717	2.6
	国 有 資 産 等 所在市交付金	327,209	327,209	334,123	334,123	△ 6,914	△ 2.1
	計	14,121,049	14,007,584	13,777,221	13,663,781	343,803	2.5
軽 自 動 車 税		153,162	145,784	151,460	143,139	2,645	1.8
市 た ば こ 税		1,105,520	1,105,520	1,146,638	1,146,638	△ 41,118	△ 3.6
都 市 計 画 税		2,010,131	1,994,175	1,967,844	1,951,190	42,985	2.2
合 計		31,750,783	31,234,319	31,009,481	30,400,800	833,519	2.7

4. 市税の構成比



令和 7 年度 主な事業

子ども応援プロジェクト

新規 中学生の給食費無償化の実施

【学校給食課】

194,764 千円

子育て世帯への経済的支援として、これまでの第3子以降の無償化に加え、特に教育費の負担が大きい中学生に係る給食費を無償化する。加えて、食物アレルギー等により給食の提供を受けていない生徒及び特別支援学校中学部に在籍する生徒に対し、学校給食費相当額を助成する。

対 象 者：戸田市立中学校に在籍する全生徒
（給食の提供を受けていない生徒を含む）
特別支援学校中学部に在籍する生徒
（市内在住者）

対象者数：約 3,900 人

実施時期：令和7年4月分から



【令和7年度実施分の財源に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用】

新規 ハイスペックデジタル工作機械（レーザー彫刻機）の導入

【教育政策室】

19,958 千円

市内中学校にハイスペックデジタル工作機械を導入し、テクノロジーを活用した成果物を製作できる環境を整備することで、生徒の知的好奇心をより喚起し、課題発見・解決力や創造力を育成する。

設置場所：市内全中学校（全6校）

設置台数：各校3台（計18台）



拡大 子どもの学習支援事業

【親子健やか室・生活支援課】

15,498 千円

経済的な理由等により学習環境に恵まれない対象者に対し、学習支援を実施することで進学に向けた後押しを行う事業。新たに東部地区に学習支援事業の拠点を設置する。

対 象 者：ひとり親家庭、生活保護世帯等の
小学生・中学生・高校生世代

実施場所：東部福祉センター内

実施期間：令和7年4月から（週3日）



新規**児童センタープリムローズ大規模改修設計業務****【児童青少年課】****25,579 千円**

建物の長寿命化を図りつつ、時代のニーズに合うよう居場所の機能を拡充し、こどもたちの活動の場としての利便性を高めるための設計を実施する。

■スケジュール

令和7年度から8年度 設計（基本設計・実施設計）

令和9年度から10年度 工事



プリムローズ外観

継続**小・中学校増改築等工事****【教育総務課】****590,454 千円****【小学校】**

児童数の増加による教室不足の解消や自校式給食調理場の設置のため、戸田南小学校の増築工事を実施する。また、新校舎が完成した新曽小学校と芦原小学校については、既存校舎の教室や職員室などを改修することにより、一層の学校環境の向上を図る。

【中学校】

老朽化により建替えが必要となる美笹中学校校舎について、中学校の生徒や地域住民を含めて検討した基本計画に基づき、新しい校舎の具体化をするための設計を実施する。

■スケジュール

令和7年度から8年度

設計（基本設計・実施設計）

令和9年度から

工事着工

**拡大****中学校における運動部活動の地域移行****【教育政策室】****26,857 千円****（１）中学校運動部活動の地域移行に向けた実践研究****拡大**

生徒にとって望ましい持続可能な運動部活動と学校の働き方改革の実現を図るため、休日の部活動の段階的な地域クラブへの移行に向けた実践研究を行う。

■令和7年度 8部活動、各45回に拡充（令和6年度は6部活動で各9回）

（２）運動部活動指導員の活用**継続**

運動部活動の指導体制の充実および教職員の負担軽減を図るために、運動部活動指導員を市内中学校に配置する。

■配置人数：20人

■配置先：市内中学校6校



新規 婚姻応援事業

【市民課】

931 千円

市民の様々なライフイベントの記念に、本庁舎1階にフォトスポットを設置し、結婚や出産などを市として祝福する環境を整える。また、現在交付している表彰状形式の婚姻届受理証明書（大）を、より思い出に残るものとなるよう、戸田市オリジナルデザイン版を作成する。

**新規** 出会いづくり支援事業

【子育て支援課】

1,100 千円

出会いを求めている独身者の出会いをサポートするため、埼玉県が実施している「恋たま」及び東京都が提供しているAIマッチングシステム「TOKYO縁結び」の登録に係る費用を補助する。



対 象 者：市内在住で35歳未満の独身者

補 助 額：11,000 円（利用登録料）

新規 教育PR広報誌の制作

【教育総務課】

968 千円

本市が行っている教育の取組をわかりやすく伝え、教育の魅力を発信するPR広報誌を制作する。

**新規** ファミリー層向け住戸の設置促進

【建築住宅課】

762 千円

子育て世帯等が、安心して住み続けられる環境づくりを進め、定住化を促進するための住宅供給のため、戸田市宅地開発事業等指導条例の一部改正を行い、一定規模以上の共同住宅の建設時にファミリー層向け住戸の設置を促進する。



100 年健康プロジェクト

拡大 産後ケア事業

【親子健やか室】

52,143 千円

産婦の方の心身の安定と育児不安の解消を推進するため、産後ケア事業利用料の自己負担額の軽減を行い、産後ケア事業の更なる利用促進を図る。

【現行】利用上限回数7回のうち5回分の自己負担額を減免

【拡充】利用上限回数7回全て自己負担額を減額
※拡充により「居宅訪問型」の利用を無料化し、
利用しやすい環境を整備。



※授乳支援の様子（助産院未来）

拡大 産後サポート事業（令和7年度対象者分）

【親子健やか室】

25,221 千円

産婦等のニーズへの対応と、産後ケア事業の利用促進につなげるため、産婦等が受けられるサポートを充実する。

《令和7年度の事業充実の方向性》

- ・メニューの選択肢の増加
- ・複数の事業者から選択が可能
- ・産後ケア事業と合わせて利用できるように利便性を高める

※産婦等が利用しやすく、ニーズの高いメニューの拡大
（メニュー案）：乳房マッサージ、ベビーマッサージなど



新規 健幸アンバサダーの養成

【福祉保健センター】

1,728 千円

市からの健康情報を口コミにより広げていく「健幸アンバサダー」を養成し、特に年齢の若い層や健康無関心層に対して、これまでの情報発信よりも幅広く、より近い位置でアンバサダーが必要な健康情報を伝えていくことで、市民のヘルスリテラシーの向上と、将来的な介護予防や健康寿命の延伸を図っていく。

対 象 者：包括連携協定企業、とだ SDGs パートナー事業所の従業員
市民、市職員 等

実施期間：令和7年度から令和9年度の3カ年
（令和6年度はモデル事業として実施）

受講者数：800人（目標）

(1) COPD(慢性閉塞性肺疾患) 予防充実のための禁煙チャレンジ教室

令和 6 年度肺がん検診受診者のうち、40～50 代の喫煙者に個別通知による啓発を行うとともに、禁煙チャレンジ教室を実施する。禁煙チャレンジ教室 2 回目受講後に禁煙への取組結果により参加者にインセンティブを付与する。

対 象 者：禁煙に興味のある 20 歳以上の市民

実施場所：あいパル、福祉保健センター

実 施 日：1 回目 6 月、2 回目 9 月（2 回で 1 コース）

(2) アプリの活用による生活習慣の改善

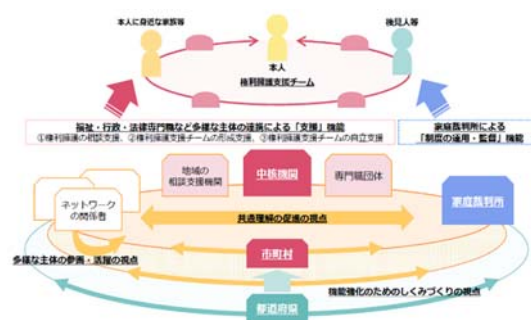
食事や運動、体重、血圧などが記録できる埼玉県コバトン栄養健康アプリを導入し、健康に無関心な方や保健事業に参加し改善が必要な方に対してアプリを活用した保健指導を実施し生活習慣の改善を図る。

対 象 者：18 歳以上の市民



埼玉県マスコット
「コバトン」

権利擁護が必要な方に対して関係機関と地域が連携して支援する枠組みである「地域連携ネットワーク」の充実及び成年後見制度の利用促進を目的として、成年後見制度に係る中核機関の設置・運営を行う。



出典：厚生労働省

地域住民が抱える課題（8050世帯、介護と育児とのダブルケア等）が複雑化し、対応が困難となっている。対象者の属性を問わない相談支援や参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施することにより、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備する重層的支援体制整備事業の実施に向けた移行準備を行う。



令和6年度末に策定する「北戸田駅周辺まちなかウォーカブル将来ビジョン」に基づき、官民連携による公共空間の活用を通じた賑わいづくりを始動する。

令和7年度は、北戸田駅前から接続する高架下脇道路空間を楽しみながら歩いて滞在・回遊したくなる「ウォーカブル」空間に転換させるため、地域活動の主体である「まちづくりラボ」との連携によって道路空間の活用を検証する社会実験を行う。

また、この社会実験の結果をもとに、道路空間のリニューアル設計を実施する。



新しい北戸田の「まち」に相応しい明るく賑わいのある駅前空間として、滞在性や利便性に優れた「人中心」の駅前交流広場として整備を実施する。

■整備内容：歩道整備	約 1,200 m ²
芝生広場	約 600 m ²
ウッドデッキ	約 300 m ²
(ステージ含む)	



北戸田駅西口駅前交流広場（イメージ）

防災プロジェクト

新規

災害時自主的広域避難支援補助金の創設 【危機管理防災課】

45,000 千円

荒川が氾濫した際には市内全域が浸水想定区域となり、市内に安全な地域が存在しないことから、水害時の避難は広域避難となる。

広域避難に対する経済的な障壁を軽減するため、災害時に市外の宿泊施設に避難した市民の宿泊料を一部助成する「災害時自主的広域避難支援補助金」を創設する。



■補助額：一人あたり1泊 5,000 円、2泊まで

※JR 市内 3 駅のいずれかを含む区間が計画運休の対象となり、かつ、荒川流域（岩淵地点上流）での 3 日間積算流域雨量の予測が 400 mm を超えた場合

継続

雨水貯留管の設置

【下水道施設課】

1,069,500 千円

※下水道事業会計

戸田駅西口及び新曽地区北大通り周辺の浸水被害の軽減を図るため、北大通りの地下に雨水貯留施設の整備を実施する。

（貯留量約 26,000 m³、内径 6m、延長約 920m）

■工事完了：令和 8 年 3 月末完成予定



雨水貯留管の内部

拡大

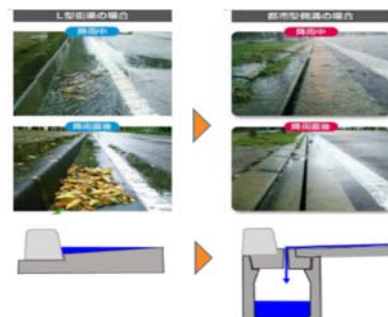
新曽地区における水害対策の実施

【道路管理課・まちづくり区画整理室】

677,142 千円

（１）道路冠水対策として、スリット入りの函渠型（都市型）側溝に改修し、排水能力の向上を図る。

実施区画：北大通り（都市計画道路旭町山宮線） 約 755m
市役所南通り（市道第 7052 号線） 約 100m



※函渠型（都市型）側溝設置

（２）雨水対策として、新曽第一土地区画整理事業地内の 2 号調整池の整備工事を行う。

整備期間：令和 6 年度から令和 8 年度
調整池の規模：4,265 m³



調整池内部整備イメージ

拡大 防災備蓄倉庫整理・備品入れ替え

【危機管理防災課】

19,023 千円

新たな備蓄品の増強、災害時等に有効に機能できる状態を保持することを目的として、防災備蓄倉庫内の全ての物品の数量や期限等のチェック、備品の入替え、種類等ごとの整理、レイアウト図の作成等を実施する。

【省スペース化を目的とした備品の入替例】

寝袋(1,650 個) ⇒ 毛布(1,800 枚)

**新規** 防災行政無線操作卓の更新

【危機管理防災課】

76,964 千円

災害時の避難情報など市民への情報発信やJアラート等の国民保護事態における緊急放送等、有事の際の情報伝達手段として活用している防災行政無線の操作卓の更新等を実施する。

**継続** 東部分署建替え

【消防本部総務課】

36,018 千円

施設の老朽化や、消防需要に対応するため増加している車両・設備等による狭隘化等にも対応するため改築工事を行い、消防活動拠点機能の強化を図る。

■スケジュール

令和7年度から9年度 改築工事

令和9年度 供用開始

**新規** 高機能消防指令センターシステムの部分更新

【消防本部警防課】

551,672 千円

119番通報を確実に受信できる体制整備を継続して維持する必要があることから、更新時期を迎える消防指令センターシステムの部分更新を実施する。

**継続** 消防車両の更新等

【消防本部警防課】

66,889 千円

消防車両等更新計画に基づき、老朽化した高規格救急自動車、指揮車及び指令車を更新し、消防力の強化を図る。



高規格救急自動車

令和7年度の主な取組（3大プロジェクト以外）

新規 住まいの防犯対策への助成

【くらし安心課】

10,088 千円

市民生活を脅かす住宅強盗や空き巣等の犯罪に対し、市民が主体的な防犯対策に取り組めるよう、防犯設備等を購入して自身の居宅に設置した市民を対象に、その費用の一部を補助する。

対象者：市の住民基本台帳に登録のある世帯の世帯主で、令和7年度内に防犯設備等を購入し、住民登録上の住所の居宅（共同住宅を除く）に設置した方

補助額：購入・設置費用の1/2（上限20,000円）

対象設備：防犯カメラ、センサーライト、カメラ付きインターフォン等



新規 警告アナウンス付き自動通話録音機の貸出【くらし安心課】

1,364 千円

高齢者の特殊詐欺被害を防止するため、65歳以上の高齢者のみの世帯などを対象に、固定電話機に取り付ける警告アナウンス付き自動通話録音機を無償で貸し出す。

対象世帯：65歳以上の高齢者のみの世帯及び日中において在宅の世帯員が高齢者のみであることが常態である世帯

台数：200台



新規 文化芸術推進条例施行記念イベント開催【文化スポーツ課】

6,836 千円

令和7年4月に施行予定の戸田市文化芸術推進条例の制定を記念し、第一線で活躍する一流のソリストを招き、市民参加型の合唱公演を実施する。



継続 プレミアム付電子商品券の発行

【経済戦略室】

179,676 千円

物価高騰の影響を受ける市内経済を支援するため、商工会と連携し、QR決済に対応したプレミアム付電子商品券「TODAPAY」を販売することで、市内事業者を支援するとともに、市民生活の負担軽減を図る。

■プレミアム付電子商品券の概要

- ・年2回実施
- ・プレミアム率 20%、発行数は 25,000 セット
- ・1 セット額面 12,000 円の商品券を 10,000 円で販売



【令和7年度実施分の財源に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用】

拡大 ふるさと納税返礼品の提供及びPR

【経済戦略室】

137,422 千円

ふるさと納税制度を活用した市内産業の振興を図るため、ポータルサイト等を通じて、市内の地場産品を返礼品として安定的に提供するとともに、専門の事業者と連携して、返礼品協力事業者の開拓及び返礼品のPR・プロモーションを拡充する。

**継続** ゼロカーボン推進補助金

【環境課】

9,600 千円

温室効果ガス削減やエネルギーの効率的な利用に資する設備の導入等に対し、補助を実施する。

対象者：市民及び事業者
補助対象：省エネエアコン・冷蔵庫
太陽光発電システム
EV（電気自動車） など

**新規** 食品ロス対策の推進

【環境課】

462 千円

食品ロス対策として、様々な対策に取り組む好事例の飲食店を募りSDGsパートナー制度と連携して認定を行うことで、食品ロス対策に積極的な飲食店をPRする。また、モデル飲食店として認定した店舗には、希望により持ち帰り用ドギーバッグを配布し、食品ロス対策を推し進める。



■ドギーバッグ製作数：3,000 個

ドギーバッグ（イメージ）

継続 公園リニューアル計画の推進

【みどり公園課】

216,138 千円

公園の魅力を活かした賑わいの創出を目的として、美女木地区のモデル公園に選定された番匠免公園について、地域の意見を踏まえながら各種遊具、噴水、ボール遊びができる施設を整備する。



継続**下笹目バスターミナルの再整備****【都市交通課】****182,242 千円**

交通拠点として7路線が乗り入れする「下笹目バスターミナル」を再整備し、公共交通網を維持するとともに、利便性の向上を図る。（1日あたり（平日）路線バス198便 コミュニティバス35便の乗り入れ）

■改修内容

- ・建替えによる待合室・運転手休憩室の拡大
- ・男女別個室トイレの設置
- ・運行状況等が確認できるデジタルサイネージ、情報発信スペースの設置
- ・防犯カメラ、太陽光発電システムの設置、照明設備の充実等



下笹目バスターミナル完成予想図

新規**サイクルサポート施設の設置****【都市交通課】****334 千円**

戸田市バイシクルシティ推進プランに基づき、自転車利用者が気軽に立ち寄り休憩や整備を行える「戸田市認定サイクルサポート施設」を、市内事業者及びコンビニエンスストア（開始当初は10箇所程度）の協力を得て実施する。（サイクルサポーター制度）

■内容

- ・サイクルサポート施設の駐輪スペースを無償利用可。
トイレや休憩スペースの提供。
- ・自転車整備工具・自転車ラック等の無料利用可。

**新規****消防職員人材育成事業****【消防本部総務課】****2,810 千円**

消防・救急活動の強化を図るため、専門的かつ高度な知識や技能を身につけた職員を育成する。

（１）救急救命士の育成

埼玉県消防学校救急救命士養成所へ職員1名を派遣し、救急隊員として専門的かつ高度な知識、技能を身につけた救急隊員を育成する。

（２）大型免許取得に係る費用の半額を負担

災害実態に合わせ年々大型化する消防車両を運行・操作する機関員を令和7年度より5年間で計20名育成する。

**新規****DX人材の育成****【デジタル戦略室】****2,046 千円**

簡単な操作でシステム開発が可能となるノーコードツールを導入し、各課向けに研修を実施し、自部署の業務を自らの手でシステム開発できるようにすることを目指す。研修はワークショップ形式で行われ、参加者はディスカッションをしながらシステムを開発する。



令和7年度 戸田市水道事業会計予算

1. 収益的收入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	水道事業収益	3,349,485	2,628,538	720,947	27.4
主要な収益	給水収益	2,793,659	2,170,393	623,266	28.7
	その他営業収益	457,449	359,245	98,204	27.3
(支出)					
第1款	水道事業費用	2,715,141	2,601,786	113,355	4.4
主要な費用	原水及び浄水費	1,190,996	1,192,623	△ 1,627	△ 0.1
	減価償却費	711,980	710,917	1,063	0.1
(収入)－(支出)		634,344	26,752	607,592	—

2. 資本的收入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	資本的收入	290,081	222,989	67,092	30.1
主要な収入	企業債	181,700	83,000	98,700	118.9
	工事負担金	80,112	101,644	△ 21,532	△ 21.2
(支出)					
第1款	資本的支出	1,334,147	1,471,059	△ 136,912	△ 9.3
主要な建設 改良事業	配水管布設事業	70,550	主な工事 ・ 配水管布設工事 ・ 浄水場設備更新工事 ・ 配水管更新工事		
	浄水場整備事業	159,797			
	配水管改良事業	693,747			
	小 計	924,094			
(収入)－(支出)		△ 1,044,066	△ 1,248,070	204,004	—

令和7年度 戸田市下水道事業会計予算

1. 収益の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	下水道事業収益	2,735,621	2,642,768	92,853	3.5
主要な収益	下水道使用料	1,411,622	1,408,340	3,282	0.2
	他会計負担金	817,450	751,047	66,403	8.8
(支出)					
第1款	下水道事業費用	2,622,153	2,544,740	77,413	3.0
主要な費用	管渠費	222,778	217,460	5,318	2.4
	施設費	188,113	191,287	△ 3,174	△ 1.7
	流域下水道費	614,126	594,144	19,982	3.4
	減価償却費	1,118,496	1,098,193	20,303	1.8
(収入)－(支出)		113,468	98,028	15,440	—

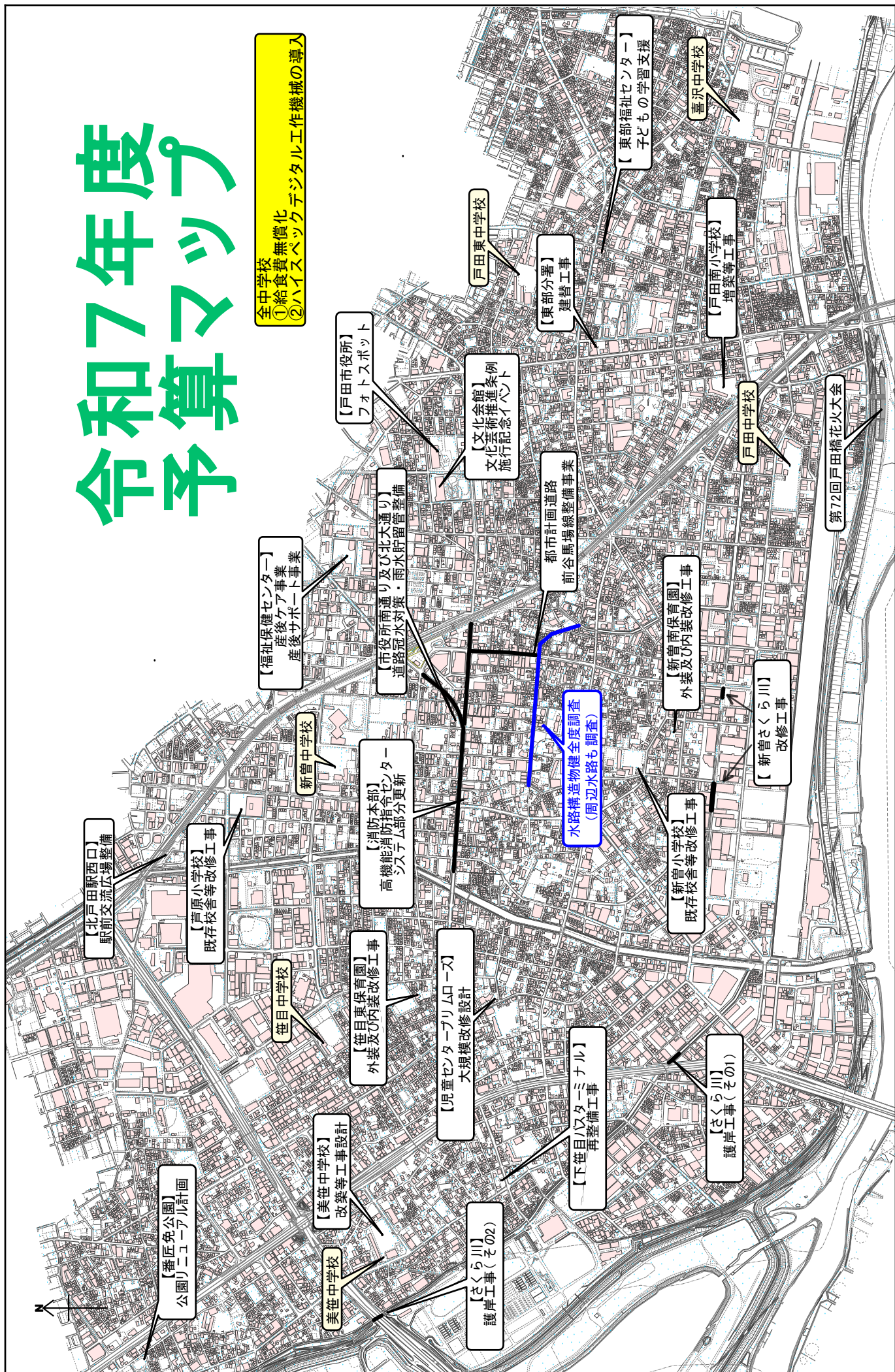
2. 資本の収入及び支出

(単位:千円)

科 目 名		令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	対前年度比較	
				金 額	伸び率(%)
(収入)					
第1款	資本的収入	2,503,128	6,268,603	△ 3,765,475	△ 60.1
主要な収入	企業債	1,424,550	3,234,750	△ 1,810,200	△ 56.0
	国庫補助金	1,060,400	3,018,800	△ 1,958,400	△ 64.9
(支出)					
第1款	資本的支出	3,527,918	7,353,354	△ 3,825,436	△ 52.0
主要な建設 改良事業	雨水整備事業	1,218,353	主な工事等 ・ 雨水貯留管築造工事委託 ・ 浸水対策工事 ・ 雨水工事 ・ 汚水工事		
	汚水整備事業	559,613			
	施設改良事業	974,397			
	小 計	2,752,363			
(収入)－(支出)		△ 1,024,790	△ 1,084,751	59,961	—

令和7年度 予算マツプ

全中学校
①給食費無償化
②ハイスペックデジタル工作機械の導入



1.0 km
1:21,000